

Department of Life Science | 定員51名

生命の営みを分子レベルで深く理解すると共に、その原理を利用し、生物の機能強化、疾病の予防、種の多様性の継承等、次世代の諸問題の解決を先導できる人材を養成します。



分子生物機能学コース

| 定員25名

教育の特色

微生物、植物、昆虫、動物など様々な生き物の細胞や個体レベルで見られる多種多様な生物機能に関する分子レベルの解明を教育に還元する。

取得可能な資格等

- 高等学校教諭一種免許状(理科)
- 普及指導員(受験資格) ○環境衛生監視員(任用資格)

求める人材像

- 微生物、植物、昆虫、動物などの生物機能を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- 生物機能の分子レベルでの解明と応用を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- 生物機能に関する知識を習得し、実験、研究科目を学ぶ中で、自ら発想し行動できる人
- 教育成果をベースにバイオテクノロジーのフロンティアを築くことができる人

分子生命医科学コース

| 定員26名

教育の特色

微生物から動物、ヒトに至るまでの生命現象を分子レベルで解明し、その知見を健康衛生、疾病の予防、再生医療技術などに生かし、人々の生活の質向上に寄与できる人材を育成する。

取得可能な資格等

- 高等学校教諭一種免許状(理科) ○医薬品登録販売者
- 危険物取扱者 甲種(受験資格) ○普及指導員(受験資格)
- 環境衛生監視員(任用資格)

求める人材像

- 生物多様性の重要性、感染症や疾患、老化現象を分子レベルで学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- 生命現象の分子レベルで解明と応用を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- 健康衛生、疾病の予防、再生医療技術などに生かし、人々の生活の質向上に寄与できる人
- 生命科学に関わる諸問題に取り組み、活躍することができる人

キーワード

生命現象の
解明と応用細胞工学と
再生医療工学

主たる教育分野

分子生物機能学コース

生物化学、細胞生物学、植物生理学、応用昆虫学、
共生生物学、応用微生物学 etc.

分子生命医科学コース

バイオテクノロジー、医薬科学、神経科学、動物行動学、
再生医療、生殖科学、免疫学 etc.

卒業後の主な進路

製薬・食品・発酵・種苗・バイオ・化粧品・化成品・分析・医療関連企業、公務員(農学、化学職)、大学院進学